



2022年9月20日発行
 発行人：森田義彦
 編集人：阪田祥章
 公益財団法人 日本YMCA同盟
 国際青少年センター 東山荘
 〒412-0024
 静岡県御殿場市東山1052
 Tel 0550-83-1133
 Fax 0550-83-1138
www.ymcajapan.org/tozanso
 (題字は故北村徳太郎氏)

東山花大より



8月19日「こども完全富士登山キャンプ②」にて、標高3250m付近でご来光(日の出)を迎える(撮影:小曾戸恒夫)

春から学校を中心にご利用者が増えてきたと喜んでいました。コロナとの共存を図るべく消毒の徹底、密を避けてのご利用等をされていきました。BA5株の流行、第7波の到来、夏になるにつれ感染者数が多くなり宿泊を辞退される団体が増えました。昨年までと異なるのは抗原キットを持参され感染症対策の準備をしっかりとされご来荘いただいた方たちが増えた事です。皆さん、思い思いに夏を楽しまれた様です。そして秋以降も多くのご利用者が、対策を熟慮されご利用を計画されています。コロナとの共存はまだまだ続きそうです。皆さん、諦めずに取り組みまれておられます。

コロナ禍でもオープンエアな屋外のプログラムを楽しめるのが東山荘の夏です。子ども達はブルーシートスライダーに歓声を上げていました。恒例の富士登山キャンプも天候に悩まされながらも無事に開催でき雄大な富士の自然を楽しめました。首都圏と比較すると御殿場の朝晩は涼しく、凌ぎやすいです。箱根から降りてくる冷気を感じる朝もあります。ヒグラシが鳴く夕方には涼風が吹きホッとできる時を楽しみました。寝ても覚めてもコロナ、コロナの夏でしたが、この様な対応は無駄では無かったと思う時がきつとやってくると思います。その時を信じて準備を続けていきましょう。心まで暗くならないために。

在 主 平 安

富士山が見える
 YMCA東山荘所長
 森田 義彦
 6

夏の主催プログラムご報告

ネイチャー

プログラム

◎さるボードBSSオープンデー

7月17日、18日、8月6日、7日

この夏もオリジナルウォータースライダー「さるボードBSS」の一般開放を行い、延べ120名近い方々にご利用いただきました。

◎こども完全富士登山キャンプ

①8月11日(木)～15日(月)4泊5日

②8月17日(水)～21日(日)4泊5日

今回は文部科学省の助成を受けて2回開催し、参加者数は日程①39名、日程②42名と盛況でした。小学1年生から大学生リーダーまで幅広い年代の仲間が(五合目からではなく)麓の須走浅間神社から富士山頂を往復する、距離38km・累積標高差5952mの壮大な山旅に挑戦しました。日程①は台風8号到来と重なり大幅なスケジュール変更を余儀なくされましたが、風雨の間隙をぬって登頂を果たすことができ、「どんな天気もいい天気」を全身で体験することができました。日程②は概ね晴天に恵まれ、山頂火口を周回する「おはちめぐり」も含めて予定した全ての行程を成し遂げることができました。どちらの



午後6時近く、標高2800m付近を登る。日は沈み、富士山の影「影富士」が東へ見る見る伸びてゆく(「こども完全富士登山キャンプ②」にて)。

日程でも一人ひとりに試練がありました。それを乗り越えたこどもたちは心も体も逞しく成長したように思います。

◎のんびり楽しく富士山登頂

8月25日(木)～28日(日)3泊4日

比較的安定した天候の下、8歳から84歳まで17名の「家族」がのんびり楽しく登山を楽しみ全員が見事登頂しました(このプログラムの最高齢記録更新です)。「一生に一度は富士山に登りたい」と80代の方も複数名ご参加いただきましたが、年齢にかかわらず、一人ではできないことも仲間と一緒になら成し遂げられる、それを教えてくれた富士登山でした。(阪田)

青空ピラティス

杉山和代先生ご指導のもと月に一度開催している「青空ピラティス」ですが、ありがたいことに毎月参加してくださる方が増えてきました。

開放的な空の下、心地よい風に包まれながら行うピラティスは思わず「気持ちいい」と声が出てしまうほどです。

7月に開催した際は、お子さんとご一緒の参加が3組あり、とても賑やかでした。赤ちゃんがお母さんのお腹の上に乗ったり、はいはいで歩く姿は、見ていられるだけでほっこりしました。BSSオープンデーだったこの日はピラティス参加者は無料で

BSSの体験付。ピラティスで体をほぐした後はBSSで思いきり東山荘の夏を楽しんでいたできました。(遠藤)

夏休みクラフトルーム

夏の恒例行事として定着している「夏休みクラフトルーム」を今年もオープンしました。地元の方から度々お問い合わせをいただき、8月13日(土)～15日(月)までの3日間、事前予約制で実施しました。台風接近により雨脚の強い時間帯もありましたが延べ36名の方にお越しいただきました。慣れない作業に苦心しながら出来上がった作品は、どれも世界に一つしかない素敵な



素敵な作品の数々は東山荘のフェイスブック等でご覧いただけます。

作品でした。短い期間ではありましたが、その分、密度の濃い時間を過ごせたように思います。「来年末に来るね!」という嬉しいお声も頂きました。私もまた、来年皆様をお迎えできることを楽しみにしております。(小林)

秋～冬の主催プログラムご案内

◎秋のこどもチャレンジキャンプ

- ・9月23日(土)～25日(月)・2泊3日
- ・対象:小中高生 ・参加費:25,000円
- ・富士山最古の登山道・村山古道をたどり宝永山に登頂します。帰路は御殿場口の大砂走りを豪快に駆け下ります。 *専用パンフあり。

◎青空ピラティス

- ・10月16日(日)
- ・11月12日(土)
- ・12月11日(日)
- ・対象:どなたでも
- ・参加費:1,200円
- ・今年も残すところあと3回となりました。気持ち良い青空の下、心と体のお手入れをしましょう(雨天時室内)。講師は杉山和代先生です。



◎第8回YMCA東山荘チャリティーゴルフ大会

- ・11月22日(火) ・参加費:20,000円
- ・協力:富士カントリークラブ
- ・雄大な富士山を眺めながらゴルフを楽しみませんか。収益は青少年育成のために活用させていただきます。 *専用パンフあり。

◎第57回年末年始家族パーティー

- ・12月30日(金)～2023年1月3日(火)・4泊5日
- ・対象:どなたでも
- ・半世紀以上続く東山荘最大のイベントです。ご家族、ご親戚はもちろん、お一人様、友人同士、どなたでもご参加いただけます。東山荘で素敵な年越しをいかがですか。部分参加も可能です。詳しくは専用パンフをご覧ください。

*お申し込み・お問い合わせはYMCA東山荘まで(4頁に連絡先)。
*既に定員に達している場合は悪しからずご容赦ください。
*日程、内容等はやむを得ない理由により変更する場合があります。

YMCA stands for peace; YMCA works for peace
YMCAは平和を希求し、平和のために働く

YMCAのウクライナ避難者支援活動

8月24日で侵攻から半年が経ちました。依然としてウクライナでは戦況が続いていることととても心が痛みます。この半年間で、日本YMCA同盟、ヨーロッパYMCA同盟、ウクライナYMCAとの連携による避難者の来日支援で、8月25日現在、70組154名とつながりました。5月には避難者同士の交流や生活相談などができる「ウクライナカフェ・HIMAWARI」をオープン、7月からは東京都との協働プロジェクト「ポプートニク東京」がはじまり、これらのプロジェクトで直接つながっている方々を合わせると、557人（8月25日現在）とつながることができました。みなさまからお預かりしている募金を用いてこれらの

活動を行うことができ、心より感謝申し上げます。

6月にYMCA東山荘で行われた第11回同盟協議会では、キウウ、ハリコフより避難しているご家族を東山荘にお迎えしました。そのとき、ご家族の一人が15歳のお誕生日を迎え、参加者みなでお祝いをしました。1分、1秒でも早く戦火が止むこと、そして彼女の将来の幸せを祈らずにはられません。

ウクライナから日本に避難してきた方たちはみな、祖国に心を寄せながら日本での新しい生活にチャレンジをしています。多くの避難者は来日して3、4ヶ月がたち、水や食べ物、生活習慣の違いから心と体が限界に近くなり、健康や体調不良に関する訴えや相談が増えていきます。慣れない土地での長引く避難生活のなかで、避難者が深刻な孤立や孤独に陥らないよう、避難者一人ひとりの様子を

注意深く見ながらの支援が必要になっていきます。

戦禍から避難するという緊急フェーズから就労、教育、健康など個別度の高い、生活に密着しているニーズへの対応に、支援の内容は変化しています。来日避難をされてる方がより安心して生活できるように、また本国や近隣諸国で避難生活を続ける人びとのために、引き続きご協力をお願い申し上げます。（杉野）



ウクライナから避難しているご家族。6月、YMCA東山荘「夕陽(せきやう)の丘」にて。



ウクライナ募金のサイトはこちら。

世界YMCA大会に参加して

杉野 歌子

第20回世界YMCA大会が7月3日から9日で開催されました。今回は世界のYMCAの歴史上初めての、対面とオンラインのハイブリッド形式で行われ、会場のデンマーク・オーフスには約1,200人、オンラインでもほぼ同数が参加し、あわせて約2,500名が参加しました。私は今回、現地デンマーク会場に参加する機会に恵まれ、YMCAのグローバルネットワークの多様性と、その一員としてスタッフという役割で連帯していることを、とても誇らしく感じました。移動に制限のあったこの数年でオンラインのミーティングが増え、コロナ前よりも海外のYMCAの仲間とコミュニケーションを取る機会が格段に増えました。しかし、世界中がコロナ禍という困難に直面し、まだその渦中とは



会場となったデンマーク・オーフスにて。

いえ、依然からの仲間との再会や、画面上ですっかり顔馴染みになった新しい仲間とリアルに会えた喜びは、これまでとは少し違う喜びであり、人と人が実際に「会う」ことへの、特別な価値を感じました。

今回はデンマークYMCA/YWCAがホストとして、大会運営や参加者のサポートにあたりました。世界中から集った参加者が気持ちよく過ごせるように、期間中は100名のボランティアが動員され、行き届いた細やかな働きにとっても感銘を受けました。その様子を見ながら、3年前にYMCA東山荘を会場に開催された第20回アジア・太平洋YMCA大会のことを思い出しました。ホスト側として国際大会に関わったことは、YMCA東山荘にとって大変貴重な経験であったと、あらためて感じました。

お庭だより—— 樹齢105年の黒松を伐採



本館前の三叉路に立つ樹高約40mの黒松。東山荘にある松の巨樹の中で唯一の生き残りでしたが、この度、完全に枯死してしまったためやむなく伐採しました。年輪を数えると105歳。自生していたのか、東山荘創立時に誰かが植樹したのかは分かりません。伐採前には幼稚園生たちにいっぱい遊んでもらい、また、感謝を込めて職員一同で記念撮影も(左写真)。大きな切り株はネイチャーセンター前にテーブルとして置いてありますのでご利用ください。(阪田)

4年に一度開かれる世界YMCA大会。次回は2026年にカナダのトロントでの開催が決まっています。世界のYMCAが同じ方向を向き、世界がよりよくなることをめざして活動していくための計画「Vision2030」が今大会で採択されました。次の大会ではそれぞれの国、地域のYMCAで、どのような取り組みができたかを持ち寄ることになっていきます。

追悼

Y M C A 東山荘にゆかりのある4名の方が今年ご逝去されました。生前のお働きとご指導に心からの感謝を込めてご紹介させていただきます。

●青鹿博明様

(元Y M C A 東山荘運営委員長)

3月20日ご逝去(享年91)

Y M C A 東山荘の運営委員長として長くご奉仕いただき、いつも明るい笑顔のリーダーシップで東山荘を牽引してくださいました。年末年始家族パーティーには第10回から第49回までご夫婦で参加されました。このたび*遺贈寄付として、Y M C A 東山荘のために300万円のご寄付をいただきました。青鹿さんの遺志を受け継ぎ、大切に用いさせていただきます。

●野村秋博様

(元日本Y M C A 同盟委員長)

4月21日ご逝去(享年86)

名古屋Y M C A 元理事長で、2000年より日本Y M C A 同盟委員長として日本のY M C A 運動のトップリーダーシップを担われました。Y M C A 東山荘百周年記念募金委員長など、数々の役職を歴任されました。

学生Y M C A のご出身で戦後初めて開催されたフィリピンでの会議へ派遣されたり、またワイズメンとしてもY M C A をお支えくださいました。

●坂口順治様

(元日本Y M C A 研究所講師)

7月8日ご逝去(享年90)

立教大学等で教育・研究に従事されると同時に、Y M C A の青少年教育、日本のY M C A の主事養成で長きにわたりご指導いただきました。Y M C A 東山荘創立百周年記念誌の制作では、東山荘百年の歴史をご専門の社会教育の視点も交えてご執筆くださいました。「東山荘だより」にも数多くご寄稿いただきました。

●本行輝雄様

(元日本Y M C A 同盟主事)

8月18日ご逝去(享年78)

1993年から2001年まで日本Y M C A 同盟主事として奉職されました。バブル経済後の経済的困難や阪神淡路大震災の影響で全国のY M C A が難局に直面していた時、全国協力の主事としての重責を担われました。全国のY M C A のたくさんの関係者が本行さんの言葉に示唆を与えられ励まされました。



季節の一品

Seasonal Recipes

鮭のムニエル きのごバター醤油



鮭の下に炒めた秋茄子などを敷いて食べても美味しいです。
きのご類は好みで色々!!



食堂店長・料理長
長田 尚弥

材料(4人前)

- 鮭切身 80g×4 枚
- 椎茸 4 枚
- しめじ 1 パック
- マッシュルーム 6 個
- エノキ茸 1 パック
- 醤油 120cc
- 味醂 200cc
- バター 80g
- 小麦粉 適量
- サラダ油 適量
- 塩・胡椒 適量
- 浅ツキ 適量

- ①椎茸・マッシュルームは厚めにスライス、しめじ・エノキ茸はほぐしておく。
- ②鮭は塩・胡椒をして小麦粉をまぶしてサラダ油で焼いておく。
- ③鮭を取り出したフライパンにサラダ油を足してきのご類を炒め、塩・胡椒で軽く味をする。
- ④鍋に醤油・味醂・バターを入れて一度沸騰させる。
- ⑤皿に焼いた鮭を置き、炒めたきのごを乗せてバター醤油をかけて、浅ツキを振る。

森のレストラン

ランチビュッフェ開催決定!!



写真はイメージです

◎10月16日(日)ハロウィンランチ

◎12月11日(日)クリスマスランチ

場所:本館1階 東山荘食堂

時間:11:30~14:00 (LO 13:30)

*詳細は日が近くなりましたらHPやSNSにアップします。

通常の「森のレストラン」も毎月オープンします。9月以降のオープン日は随時HPやSNS等で発信します!!



YMCA東山荘友の会募金

(2022年4月1日~2022年8月31日)

57件 540,000円

厳しい状況の中、YMCA東山荘友の会募金にたくさんのご協力をいただき心よりお礼申し上げます。
2022年度の途中経過報告をいたします。引き続き皆様のご協力を賜りたく、よろしくお願いたします。

ナラ枯れ募金

(2022年4月1日~2022年8月31日)

203,500円

ご協力に感謝申し上げます。この夏もナラ枯れ被害が発生し、夕陽の丘や本館前のシンボリックな木々も枯れ始めました。伐採には多額の費用がかかるため、引き続き皆様からのご支援をお願い申し上げます。

お問い合わせ・お申込み
資料の請求はこちらまで

YMCA東山荘

〒412-0024 静岡県御殿場市東山1052

TEL 0550-83-1133 FAX 0550-83-1138

E-mail: tozanso@japanymca.org

ホームページ www.ymcajapan.org/tozanso

YMCA東山荘への募金はこちらから。

*「ナラ枯れ募金」の際はその旨明記ください。

*東山荘フロントで直接お手続きもできます。



【編集後記】春号で「年4回発行を目指す」と宣言しながら多忙のため夏号を発行できませんでした。お詫びすると同時に東山荘の夏にもようやくコロナ前のような活気が戻ってきたためとご寛恕ください。いよいよ「年末年始家族パーティー」のご案内を開始しました。旧交を温め、新たな家族との出会いを楽しめる場所となるよう職員一丸となって準備を進めています。(Y.S.)